

議員全員協議会会議録

1 開会日	平成22年4月16日 午後 1時30分 開会 午後 4時33分 閉会
2 場 所	議員控室
3 出席議員	山田喜一 山口陽一 清水弘子 三澤龍夫 鈴木京子 百瀬恵美子 奥津勝子 高橋英俊 浅輪いつ子 竹内恵美子 坂田よう子 柴崎 茂 土橋秀雄
4 説明員	町長 三好正則 副町長 吉川重雄 鈴木総務課長 齋藤主査 相田政策課長 岩本財政課長 加藤主幹 小嶋税務課長 河野主査 岩崎保険福祉課長 小島主幹 寺井副主幹
5 職務のため 出席した職員	局長 飯田 隆 書記 岩田隆吉
6 協議等の事項	(1) 視察の受け入れについて (2) 議会報告会実施について (3) 旧吉田茂邸再建基金について (4) その他
7 その他	

(1) 町長あいさつ

あいさつの中で、「旧吉田茂邸再建基金の活動状況」、「万台こゆるぎの森整備活用事業」、「議長・副議長との情報交換会」、「職員の人事異動」、「たかとり幼稚園竣工式」、「春の全国交通安全運動街頭見守り」、「めしや大磯港オープン」、「広域行政推進協議会の開催」、「観光ホームページ」、「大磯町長選挙日程」、「国府中学校太陽光発電パネル設置工事」、「暴風・波浪警報発令警戒体制」、「洪水・津波ハザードマップ」に関する最近の町の動きの話があった。

また、あいさつ後、新たに教育委員に任命された竹内清氏と曾根田眞二氏の自己紹介があった。

◎主な質疑

問. 旧吉田茂邸再建基金への町民寄附を盛り上げる考えはあるのか。

答. 民間の旧吉田茂邸再建検討委員会で検討をさせていただいている。各種団体等の事業への再建基金の冠や先生方をよんで意識をもつていただく説明会の開催などを検討している。

問. 再建の青写真を持ったうえでの寄附が大事ではないか。

答. 2月に開催したシンポジウムの件も含めた資料のまとめが4月末から5月の連休明けになってしまう。早く青写真を出してもらおうよう県にはお願いしていきたい。

問. 役場の自動販売機での1本10円の再建基金はどこから出すのか。

答. 自動販売機の業者からの寄附金となる。役場以外へも広げていきたい。

問. 国際学園との契約はどうなっているのか。

答. 3月29日に土地開発公社から町へ所有権が移ったので、従前公社と国際学園とで結んでいた契約と同様な土地貸借契約を町と国際学園とで結んだが、これは定期借地権契約のつなぎの契約である。また定期借地権の契約がまだなので保証金1億8,000万円の町への入金はない。

問. 定期借地権の契約締結はいつごろか。

答. 5月に理事会を行いその後の準備もあるので、町では遅くとも7月ぐらいになるのではないかと予想している。

問. 平地は既に定期借地をしている。財務状況の確認は必要ないのでは。

答. 5月中に直近の財務諸表を確認し、専門家の意見を聞いてその上で契約する。あくまでも手続上のということで参考資料として考えている。

問. 町と国際学園との1年の契約書を情報提供してください。

答. 後日配付する。

(2) 町報告事項

ア 大磯町町税条例の一部を改正する条例の専決処分について

給与所得に係る個人の町民税の特別徴収の改正を行い、平成 22 年 4 月 1 日から施行した。

イ 大磯町国民健康保険税の一部を改正する条例の専決処分について

国民健康保険税の減額及び非自発的な失業者の国民健康保険税を軽減する改正を行い、平成 22 年 4 月 1 日から施行した。また、「租税条約の実施に伴う所得税法、法人税法及び地方税法の特例等に関する法律」の名称が改められたことに伴い附則を整備する。

ウ 平成 21 年度事故繰越事業について

「生沢 12 号線整備事業の土地購入費」、「幹線 28 号線歩道整備事業の調査委託料」、「国府本郷月京 1 号線整備事業」、「地域公共交通計画事業の事業委託料」、「町営住宅建替事業の設計委託料」、「公共下水道整備事業の大磯 38-1 汚水幹線整備工事の工事請負費」の 6 件の事故繰越と継続費の「月京幼稚園施設整備事業」の一部が繰越となった。

エ 平成 22 年度大磯町土地開発公社事業計画及び予算等について

土地開発公社の平成 21 年度補正予算と平成 22 年度事業計画及び予算の説明があった。

◎主な質疑

問. 22 年度予算で雑収益が 0 円だが貸す予定はないのか。また草刈手数料の内容は。

答. 貸す予定はない。草刈りは、道路を除いた J R 跡地などの公社所有地で委託先は未定である。

問. 22 年度事業計画の本庁舎駐車場整備事業と歴史的建造物保存活用事業の内容は。

答. 本庁舎駐車場整備事業はサンライフの所有地、歴史的建造物保存活用事業は旧山口勝蔵邸である。

問. 旧山口勝蔵邸の現在の状況は。

答. 弁護士が所有者及びレストラン経営者と交渉中である。また競売は 7 月ぐらいに延びた。

オ 町有地に存在する宗教施設について

東町二丁目公園、延台寺東側の普通財産、長者町老人憩の家、西小磯西老人憩の家の 4 件の町有地に祠や鳥居等の宗教的施設があるが、宗教的活動はしていない。

◎主な質疑

問. 今後、4 件以外に出てくるのか。

答. 全庁的に調査して裁判の内容との類似のケースとして抽出したもの

が4件である。

問. 長者町老人憩の家の祠は町が宗教的施設まで寄附を受けてしまった可能性が高い。町内に話すときは気をつけてやっていく必要がある。

答. 分筆は最低限必要だと思う。過去の経過も大事である。裁判の動向等もみて慎重に取り扱っていきたい。

問. 国府新宿の会館の入口の右側にお稲荷さんみたいのがあるが関係はないのか。

答. 再度確認する。

(3) 各種委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略

(4) 協議事項の結果

ア 視察の受け入れについて

議会基本条例の視察受け入れ体制については、案の3（議長、議運委員長、各常任委員会から1名ずつの4人）で、対応していくことにした。

◎主な意見

- ・常任委員会から各1名の案の3がよい。
- ・質問項目を事前にもらうようにする。

イ 議会報告会実施について

案のとおり2班体制で5月15日（土）午後と5月22日（土）午後の2回開催することにした。

また役割等は、4月27日に議員全員協議会を開催して協議することにした。

◎主な意見

- ・班ごとに集まって打合せをしないといけないと思う。
- ・5月14日の議員全員協議会で決めればよい。
- ・同じ内容で個人的な意見は言わないということなので、班別ではなくて全体で決めていったほうがよい。
- ・議会だよりを基本にしていただければよいと思う。
- ・班の責任者を決めておいたほうがよいと思う。

ウ 旧吉田茂邸再建基金について

私（議長）から民間の再建検討委員会、区長会、町の4者で何ができるか相談しようということで声をかけている。このことについて御了承をいただき、相談結果を皆さんに報告していきたいとの話があった。

◎主な意見

- ・県がこういう形でやるという姿は見えている。土産物などのグッズの

検討などの方向にいてもいいのではないか。

- ・ いろんな知恵が集まる方法を考えたほうがよい。
- ・ 再建検討委員会の委員長、副委員長と議長が話し合いをしたほうがいいのではないかと思う。

エ その他

(ア) 期末手当について

現行の支給率でとの考えが多数により、現行のままでいくことにした。

◎主な意見

- ・ 報酬等も含めて考えていく必要がある。
- ・ 委員会の開催回数が県内町村の中で2番目に多い。
- ・ 職員と同じ率にする。
- ・ 職員と連動して上がっていない。

(5) 報告事項

ア ゴミ減量化フォーラムに参加して・・・鈴木議員報告

イ 講演・地方分権改革について・・・山田議長報告

ウ 町長等懇話会について・・・山田議長報告

◎主な意見

- ・ 懇話会で何をどのような形でやられたか透明性の確保はお願いしたい。橋渡しのみみたいなことがあると困る。

エ 東海大学大磯病院産科の早期再開について・・・山田議長報告

オ 研修の報告・・・清水議員報告

・ 福岡県篠栗町他

・ 平成22年度第1回市町村議会議員セミナー

カ 委員会の報告

・ 4月8日総務建設常任委員会・・・柴崎委員長報告

・ 4月16日議会運営委員会・・・百瀬委員長報告

予算特別委員会や決算特別委員会での現場視察の検討

予算審査や決算審査の常任委員会方式の検討

6月定例会日程の決定

6団体（社会福祉協議会、生きがい事業団、民生委員児童委員協議会、区長連絡協議会、観光協会、商工会）の会長、副会長、事務局長の変更があったら連絡をもらうよう町に要請することとした。

キ 事務局から報告

「政務調査費の公表」についての報告があった。